

みんなのまち通信

発行: 支え支えられる
地域連携推進事業
令和6年1月15日
No.3

地域連携組織について

地域連携組織とは地域のことをみんなで考え、決めて、作る助け合いの組織です。串間市では大束地区以外の5地区で本組織や準備委員会が設立され地域の課題に積極的に取り組まれています。大束地区でも課題解決に地域連携組織が必要か検討するため、まずは自治会や大束地区で活動されている各団体の代表の方に地域連携組織について知ってもらう研修会を開催しました。

まちづくり①

9/5(火)に自治会長を対象とした地域連携組織についての研修会を開催しました。忙しい中、過半数の自治会長が参加しました。

はじめに市の総合政策課から地域連組織についての説明がありその後、先進地域の市木地区から地域連携組織(絆の里いちき)会長の長野秀明さんと集落支援員の佐藤さんが市木地区ではどのような活動をしているか、また連携組織が立ち上がるまでの経緯などを紹介してくれました。



まちづくり②

9/29(金)に大束地区社会福祉ふれあい推進協議会(地区社協)でも地域連携組織についての研修会を開催しました。

はじめのあいさつで吉田会長は、他地区と比べ大束地区には何が必要か？みんなで楽しく、自発的に取り組むにはどうすればいいのか考えていく必要があると話されました。

今回は市の総合政策課からの説明のあと質疑応答となりましたがこの時に「買い物や移動が大変な人がいるのが気になっていた」「今は手助けをするほうだが5年後、10年後は手助けを受けるほうになるかもしれない、しかし今のままでは不安だ」という意見もでました。



今後、地域連携組織について大束地区の皆さんへの説明会をしていきます。詳細はあらためてお知らせします。皆さんの声を聞かせてください。今後の大束地区について一緒に考えましょう。

大束スポットライト

今回は三幸ヶ野サロンの皆さんにスポットをあてました。



皆さんは月1回のサロンだけでなく健康づくりと見守りのかねた散歩を数十年続けています。季節ごとに時間を変えたり無理なく続けられるよう工夫されています。



適度な運動と楽しいおしゃべりが元気パワーの秘訣でしょうか ♡ ♡

コムスの紹介

大束地区に電気自動車(コムス)が導入されました。オレンジと黒の配色に加え、1人乗り用の小ささにもインパクトのある電気自動車です。

串間市がゼロカーボンシティ宣言をしていることはご存知ですか？その指針に沿う車両として導入されました。

このコムスで大束地区を回りますので見かけたときはよろしくお願いします。



最後になりましたが、大束地区集落支援員になりました高岡です。私をまだご存じない方もすでに知っている方もこれからよろしくお願いします。